エスティの 国際交流コ·





ハロウィーン

皆さんこんにちは!

このコラムを書いている10月末に世界のある地 域ではハロウィーンという祭りが行われています。 イスラエル人はそれをお祝いしませんので、私が 初めてハロウィーンに出会ったのは日本へ来てか らでした。もちろん、ハロウィーンは日本の祭り でもありません。しかし、秋になったら店の窓な どに顔の形をしたかぼちゃが飾られます。そして、 黒色とオレンジ色の飾り、ハロウィーンのお菓子 やマスクと仮装を売っている店が現れます。日本 の学校でALTをしているアメリカ人の知り合いた ちは子供たちにハロウィーンの行事を紹介したり、 仮装パーティーを行ったりするという話も聞きま した。しかし、皆さんこの行事の起源をご存じで しょうか。私は全く知りませんでしたので、ちょ っと調べてみました。

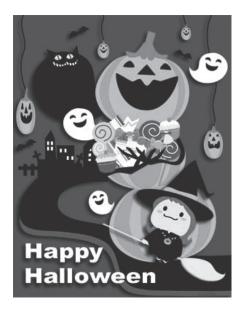


ハロウィーン は、アイルランド やスコットランド のケルト人の古代 の行事から生まれ たそうです。その 行事は日本のお盆 と同様に、祖先の 霊魂が帰ってくる

日です。しかし、祖先の霊魂を迎えるとともに悪 霊を追い払わなければなりませんでした。そのた めに人々はお化けや魔女の仮装を身にまといまし た。それ以来ハロウィーンの日に怖い仮装を着る 人が多いです。しかし現在は、怖くない可愛い仮 装も増えました。

カボチャを削り提灯を作る習慣は特に北米で人 気だそうです。その地方のカボチャが大きくて、 削りやすいからです。普通はカボチャに怖い顔を 作って、中にろうそくを付けます。その怖いカボ チャが「ジャックオーランタン」、「ジャックの提灯」 と呼ばれます。

他の有名なハロウィーンの習慣は「trick or treat」という子供たちの活動です。仮装した子供 たちは隣の家のドアをたたき回り、近所の人から



お菓子をもらいます。「trick or treat」の意味は 「お菓子かいたずら」、つまりお菓子を出してくれ ない人には子供たちがいたずらすると脅します。 その脅しは、普通は冗談だけですが、その家や庭 をトイレットペーパーで覆う場合もあるそうです!

八百津町で3月に行われるイスラエルの祭りプー リムも、ハロウィーンと同じく子供たちにとって 仮装する楽しい機会です。お化けや魔女だけでな く、どんな仮装でもいいですので、今年度も皆さ んのご参加を待っています。

そして、去年も開催した「ハヌカの料理教室」を 今年も行います。興味のある方は是非参加してく ださい。

ハヌカの料理教室

- ■と き 12月13日(日) 13:00~
- **■ところ** ファミリーセンター
- ■参加費 200円
- ■内容 ドーナツやホットケーキのような 美味しいお菓子などを作ります。
- ■問い合わせ

地域産業課 43-2111